



# 南関中スピリッツ

「自分の限界に挑戦！チャレンジ南関中」

R3年度南関中学校学校便り

自主 創造 友愛

NO. 12 (文責 永杉尚久)

## 「学校評価アンケート」 ご協力ありがとうございました。

先月実施しました前期の学校評価ですが、保護者の皆様にはご多用な中に回答いただき感謝いたします。集計を行って見えてきた概要をお知らせします。詳細は、後日別紙にて配付及びHPに掲載します。  
**主体的挑戦力** (自ら考え判断し、積極的に表現・行動する力) 主に学力の面

### 【総合評価 2. 9】課題がある

- ・タブレットなど ICT 機器の活用は伸びてきているものの、「教科の学習が好き」「よく分かる」といった意欲を十分に引き出せていない。生徒同士が学び合うなど主体的に活動する授業をより一層増やしていく必要がある。
- ・家庭学習の質の向上など個に応じた指導を進める。

**夢実現力** (自分の将来を見通し、粘り強く自己実現に取り組む力) 主にキャリア教育、体づくりの面

### 【総合評価 3. 1】概ね適切である

- ・規則正しい生活、安全意識は全体的に身に付いている。
- ・将来の見通しについて、夢や目標を持たせるキャリア教育の充実を図る必要がある。

**絆構築力** (自他を大切に、多様性を受け入れる力) 主に心づくり、仲間づくりの面

### 【総合評価 3. 0】概ね適切である

- ・一人一人に目を配り、いじめ等の発生に素早く気づき対処すると共に、居心地のよい場所づくりを進めていく。
- ・生徒を認め褒める指導を今後も一層進めていく。

### その他

- ・通学路の安全や整備は、定期的に点検を行い、課題があれば教育委員会と連携して対応する。
- ・学校の情報を充分にお伝えできていないことを反省し、お便りやHPを活用して進めていく。



## 今日の論語

子曰わく、「礼を知らざれば、以て立つこと無きなり。言を知らざれば、以て人を知る事無きなり。」と。

先生は言われた、「礼儀作法をしっかりと身に付けたいと、自立した大人にはなれない。言葉をしつかり理解しないと、相手を理解することができない。」と。

礼儀は人としての基本です。家庭や地域、学校は子どもに小さいうちからしつかりと身に付けさせる役目があります。

また言葉は、コミュニケーションの基本です。言葉を理解し、適切に使用できるようになるためには人は学びます。

どちらも人間関係を築いていくうえでとても大切な要素です。中学生のこの時期に意識して身に付けることができるのではなかろうか。

## お知らせ

- 第三回とっば食堂 十一月五日(金)七時半～
- ※各自申込書を記入して十一月一日までに担任の先生へ提出してください。
- 寺子屋教室(場所…交流センター) 毎週水曜日一六時三〇分～
- 町指定学力向上研究発表会 十一月十九日(金) 町内の先生方が南関中にお出でになります。タブレット等機器を活用した学び合いの授業を実施します。
- 授業参観 十一月二十六日(金) 一四時三〇分～